

令和2年度 美祢市人権教育ふれあい講座・リーダー講座



共に学び！共に生きる！



～一人ひとりの人権が尊重された心豊かな地域社会の実現に向けて～

【第3講座を開催して】

10月8日（木）に、秋吉公民館で、第3講座を開催しました。

『拉致問題』をテーマに、美祢市教育委員会事務局 生涯学習スポーツ推進課 社会教育主事 近藤 裕昭（こんどう ひろあき）先生から、「拉致問題について知ろう、考えよう」と題して、拉致問題についてのお話を聞いたり、DVD「めぐみ」を視聴したりしました。

拉致被害者や特定失踪者等について、日朝間の主なやり取り、国・県の取組等、『拉致問題』の基本的な内容について知ることができました。

DVD「めぐみ」の視聴では、拉致された横田めぐみさんやその御家族の苦しみや悲しみ等に共感し、涙を流される受講者の方もおられました。めぐみさんの父である横田滋さんは、めぐみさんとの再会を果たすことなく御逝去されました。その無念さを考えると胸が張り裂けそうです。拉致被害者の皆様の一日も早い御帰国の実現を願っています。



【受講者の主な感想】

- ・拉致問題は、ニュースで見たことがありましたが、こんなにひどく、前に進まない問題だとは思っていませんでした。拉致問題が本当に早く解決できると良いですね。
- ・拉致問題について、国の取組等を時系列で見っていくことで振り返る良い機会となりました。
- ・拉致問題は大変関心があるので、本日の研修で拉致問題の流れがよく分かりました。被害者家族のことを思うと心が痛みます。早く解決することを祈っています。
- ・拉致問題が起きた理由として、人質の存在によって外交を優位に進めていく思惑があると考えていましたが、作員の育成という意図があることも知った。拉致被害の疑いのある失踪と、そうでない失踪をどのように区別しているか気になりました。
- ・認定されてはいないものの800人を超える人が拉致された可能性があることを知り、とてもおどろきました。この方たちの存在も決して忘れてはならないと思いました。
- ・拉致問題に、長い年月、思うように解決しないながら、政府がどのように取り組んできたか（流れ）が分かりやすかったです。それを踏まえて、今後、何ができるのか考えていかれるのでしょうか、特定失踪者の中に美祢市の方もいらっしゃるというのに、一人ひとりは無駄だと感じてしまいました。
- ・「めぐみ」の視聴ができて良かったです。今の子どもたちの中には拉致問題を知らない子が多いので、アニメ「めぐみ」を通じて拉致問題について知ることができたら…と思いました。
- ・DVD「めぐみ」は、横田さん御夫婦・家族の辛さ・苦しみが伝わり、本当に胸がいっぱいになりました。ぜひ、多くの人に見ていただき、拉致問題に関心をもち、1日も早い解決を祈っていきたいと思いました。